

# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

主審 渡邊 諭

副審 井上 聖也

盛岡市立 82

(岩手) ●

20	-	30
23	-	19
22	-	20
17	-	14
-	-	-

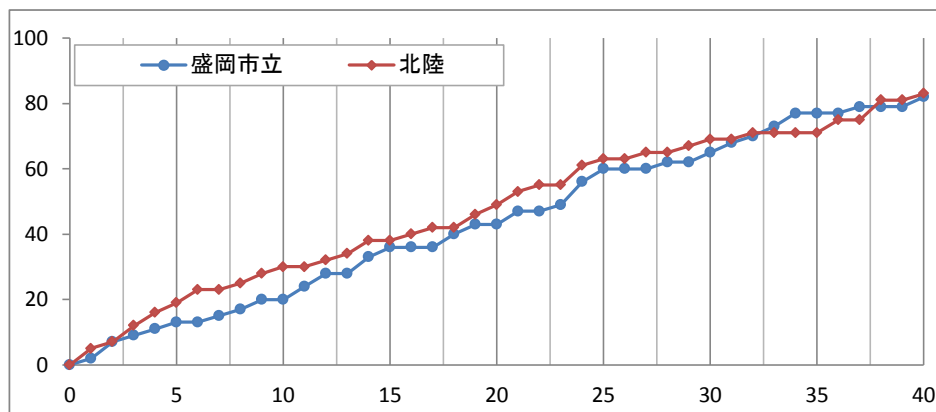
83 北陸

○ (福井)

No. 29b5

日時: 2013年7月29日(月) 16:10

会場: ベっぷアリーナ



## 盛岡市立

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 阿部 慎太郎 (C)	16	1	5	3	2
5	* 小田島 仁哉	18	2	6	0	2
6	* 佐々木 翔吾	20	0	10	0	2
7	* 及川 修人	13	2	3	1	2
8	杉内 瑛	0	0	0	0	0
9	阿部 秀哉	-	-	-	-	-
10	五日市 颯太	-	-	-	-	-
11	* 大西 諄紀	7	1	2	0	3
12	千葉 高生	6	2	0	0	2
13	山崎 格之	2	0	1	0	1
14	平賀 一輝	-	-	-	-	-
15	池田 和仁	-	-	-	-	-
コーチ	室岡 茂彰					
合計		82	8	27	4	14

## 北陸

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 柿内 輝心 (C)	18	2	4	4	1
5	* 竹内 一真	13	0	6	1	2
6	* 佐藤 大地	8	0	4	0	3
7	八角 亮	-	-	-	-	-
8	緒方 堅也	2	0	1	0	1
9	* 熊澤 和起	15	0	7	1	1
10	* 郭 磊	27	0	13	1	1
11	清水 子清	-	-	-	-	-
12	大崎 翔太	-	-	-	-	-
13	松山 駿	0	0	0	0	1
14	中村 ジャズ	-	-	-	-	-
15	近藤 元樹	-	-	-	-	-
コーチ	久井 茂稔					
合計		83	2	35	7	10

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第1ピリオドは、盛岡市立、北陸ともにマンツーマンDefから始まり、盛岡市立が先制。両チームとも早い展開で譲らない展開。残り4分、北陸#6のシュートで23-13となり、盛岡市立がタイムアウト。盛岡市立はシュートが決まらず、北陸に点を許してしまう。盛岡市立も#12の3Pで食らいつくが、北陸が30-20でリードした。第2ピリオドは盛岡市立の6点連続得点から始まり、互いにスピードあるゲームとなる。盛岡市立#5の3Pで点差を詰めると流れに乗り、残り6分で3点差まで詰めた。北陸が6点差をリードし盛岡市立は残り2分でタイムアウト。再開後、北陸#4のブザービーターで前半を49-43で北陸がリードしてハーフタイムに入った。第3ピリオドは北陸#10の得点から始まった。北陸、盛岡市立ともにゾーンDef。盛岡市立#4の鋭いドライブに対抗し、北陸も確実に得点を重ねていく。互いに激しいDefで簡単に得点を許さない。69-65と北陸が4点をリードし、第4ピリオドに入った。盛岡市立#7の3Pが第4ピリオドに入り、1点差まで詰め寄り、さらにDefでは24秒オーバータイムに成功する。盛岡市立は残り8分45秒で逆転に成功。北陸は、すかさずタイムアウトを取る。再開後、北陸#6のドライブでバスケットカウントをもらい再逆転。さらに盛岡市立#11の3Pで再々逆転。全く両チームとも譲らない。残り6分、盛岡市立は連続得点で北陸に6点差をつける。北陸はたまたまタイムアウト。北陸はフルコートマンツーマンDefに変更。盛岡市立はフルコートゾーンdefに変更。両チームとも闘志あふれる戦いの中、北陸#4の連続得点により2点まで詰め、北陸が残り2分でタイムアウトを取る。残り1分30秒北陸が81-79と逆転し、盛岡市立はたまたまタイムアウト。盛岡市立は再度と攻撃するが激しいDefにより得点ならず、残り16秒でタイムアウトを取る。盛岡市立は残り1秒で1点差と詰め寄り、必死の挽回を図るが北陸が83-82で勝利を収めた。

記者	田中 良司 (所属) 大分県バスケットボール協会
----	--------------------------